

## 第93回 経営協議会（定例）議事要旨

日 時 平成28年9月23日（金）13:30～15:00  
場 所 事務局4階第3会議室

### 議題1. 土地の一部譲渡について（資料1）

- 報告事項1. 平成28年人事院勧告の状況について（資料2）  
報告事項2. 平成27事業年度財務諸表の承認について（資料3）  
報告事項3. 平成28年度補正予算(第2号)の対象予定事業等について（資料4）  
報告事項4. 平成29年度概算要求(対財務省)について（資料5）  
報告事項5. 本学教育研究評議会での審議事項等について（資料6）  
報告事項6. 記者発表事項等について（資料7）  
その他

#### [出席委員] 14名

前田学長

(理事等) 島、高松、清原、住吉、永井、熊本

(学外有識者) 笹川、豊島、永山、野口、野村、野呂、宮原

#### [欠席委員] 1名

(学外委員) 布袋

#### [オブザーバー]

(理事) 石窪

(監事) 伊牟田、押越

(副学長) 飯干、平井、武隈、橋口、森

#### [事務局]

(部長) 大園、永田、内山、光武、渡邊

(課長・室長) 松野下、中村、通山、荒武、内山、安武、落合、西、西郷、上菌、壽福、脇野

### 議題1. 土地の一部譲渡について（資料1）

学長から、土地の一部譲渡について諮られ、高隈演習林に隣接する主要地方道・垂水大崎線（県道72号）の道路整備（交付金）事業に伴い、土地の一部（10,163㎡）を、平成29年度に鹿児島県へ譲渡する旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

### 報告事項1. 平成28年人事院勧告の状況について（資料2）

島理事から、平成28年人事院勧告の状況について、資料に基づき説明があった。なお、あわせて、今後、国の動向も踏まえ、本学の対応を検討していく旨の説明があった。

報告事項 2. 平成 27 事業年度財務諸表の承認について (資料 3)

永井理事から、平成 27 事業年度財務諸表が 6 月 28 日付けで文部科学大臣より承認されたことの通知があった旨資料に基づき説明があった。

報告事項 3. 平成 28 年度補正予算(第 2 号)の対象予定事業等について (資料 4)

永井理事から、平成 28 年度補正予算(第 2 号)の対象予定事業等について、文部科学省から通知があった旨資料に基づき説明があった。

報告事項 4. 平成 29 年度概算要求(対財務省)について (資料 5)

永井理事から、平成 29 年度概算要求(対財務省)について資料に基づき説明があった後、清原理事から平成 29 年 4 月設置に向け検討を進めている総合教育機構について資料に基づき説明があった。

報告事項 5. 本学教育研究評議会での審議事項等について (資料 6)

学長から、本学での動向等を把握して頂くために教育研究評議会での審議事項等を添付している旨説明があった。

報告事項 6. 記者発表事項等について (資料 7)

学長から、本学の最近の主な記者発表事項等の記事を添付している旨の説明があった。

その他

委員から、地域人材育成に関する取組や稼ぐための取組の強化などについて意見が出され、種々意見交換が行われた。委員からの意見の概要は以下のとおりである。

○地域人材に関しては、卒業後すぐに、地元就職する人だけではなく、Uターンしてくる人材も非常に有用である。一度、外を経験した人材の方がリーダーとなる傾向が強い。これは「鹿児島スタンダード」と「日本スタンダード」、「グローバルスタンダード」の違いを理解できる人材であるからであり、それも踏まえ、地域人材育成の取組を行ってほしい。

○財政状況が非常に厳しくなる中では、稼ぐための取組を進める必要がある。それぞれの学部でも「稼ぎプロジェクト」に取り組む必要がある。

○授業料収入等の減少に対応するために、県外の学生や留学生の受け入れを増やす取組を進めることも重要である。また、各学部では、魅力あるオンリーワンの授業にも取り組んでもらいたい。

次回の経営協議会は、平成 28 年 11 月 24 日 (木) 13 時 30 分から開催することとなった。